

## 令和4年度第1回下松警察署協議会会議録

開催日時	令和4年6月17日（金） 午後3時30分から午後5時10分までの間	
開催場所	下松警察署3階 講堂	
出席者	委員	相本康雄（会長）、佐々木可愛、林哲人、森氏加代子、山縣永太郎 計5人
	警察署	署長、次長、警務課長、会計課長、生活安全課長、地域課長、 交通課長、警備課長  計8人
議題	1 業務説明 2 協議 「大規模自然災害に備えた諸対策の推進」	

### 1 会長挨拶

今年度第1回の協議会開催にあたり、下松警察署の方々には、安全で安心なまちづくりのため、日々、ご尽力いただいていることに対し、御礼申し上げます。

昨今のコロナ情勢により、当協議会の開催は昨年10月以来となる。

報道では、毎日、新型コロナウイルスの新規感染者数が発表されており、ここ下松市も例外ではない。1日の感染者数は、ひと頃に比べ減ってきているが、元通りの生活になるには、今しばらく時間がかかりそうである。私も、こまめな手洗いやマスクの着用など感染防止対策に気を配ってまいりたいと思うので、皆さんもどうかお気を付け願いたい。

さて、6月と言えば、梅雨時期である。

多くの農家の方々にとっては、恵みの雨となるが、最近では、毎年、この時期になると豪雨災害のニュースを目にする。平成30年には、ここ下松市でも、豪雨により土砂災害や浸水被害が発生し、復旧までにかかなりの時間を要したと記憶している。

今回の諮問事項は「大規模自然災害に備えた諸対策の推進」についてであるが、豪雨災害以外にも、東日本大震災や熊本地震での甚大な被害も記憶に新しく、また南海トラフ地震の発生が想定されているなど、防災は多くの市民にとって、重大な関心事であると思われる。

諮問事項の内容については、後ほど担当課長の方から、詳しく説明していただけるといことであるので、委員の皆様の忌憚のないご意見、ご提言を頂きたい。

## 2 署長挨拶

※省略

## 3 業務説明

業務説明資料を示して内容を説明した。

- (1) 刑法犯認知状況
- (2) うそ電話詐欺認知状況・うそ電話詐欺被害防止対策
- (3) 人身安全対策等
- (4) 地域の安全・安心を守る取組
- (5) 交通事故抑止対策
- (6) 災害対策

## 4 質疑等

### (委員)

殿ヶ浴の交差点についてであるが、夕方の5時頃に旗岡団地から県道に出る際、交差点を右折する車が渋滞し、交差点を抜けるまで10分くらいかかることもあるので、信号周期等を調整して渋滞を緩和することはできないのか。

### (交通課長)

殿ヶ浴の交差点付近は、近距離にある数箇所の交差点を1つの信号周期で管理しているため、信号の調整が大変難しい箇所である。これまでも現場の交通状況を確認し、調整を図っているが、再度現場を確認し、改善点を探っていきたい。

## 5 諮問事項

「大規模自然災害に備えた諸対策の推進」について、警備課長が資料を基に説明した。

## 6 協議

### (委員)

いわゆる災害弱者と呼ばれる一人暮らしの高齢者や足等が悪く1人で避難することが困難な方が、どこに住んでいるのか、どのような支援を求めているのかといった情報は、警察で把握しているのか。

### (警備課長)

東日本大震災の後に、委員が言われたような方々への対策が大切ということで、「災害対策基本法」が改正され、市役所が「避難行動要支援者名簿」を作成し、消防、警察、民生委員、一部の自治会に配付されている。どこの、どういう人が、どのような支援を求めているかということ、有事の際に対応できるよう関係機関で情報共有している。

### (委員)

本日欠席されている委員から諮問事項に関するご意見を預かっているので、私が代わって申し上げます。

関係機関との連携ということで、市では「避難支援等関係者避難支援研修会」というものを地区ごとに開催しているが、警察も参加してみてもどうか。

また、市が「ハザードマップ」を各家庭に配布しているが、配布されても見ない方が多いので、梅雨前に交番だより等でハザードマップの確認について広報してみてもどうか。併せて、避難後の空き巣等に対する防犯対策等も広報してみてもどうか。

**(警備課長)**

まず、「避難支援等関係者避難支援研修会」であるが、市から警察に会議参加の案内等を頂いたことはない。しかしながら、関係機関等との情報共有は大切なことであるので、参加させていただければと考えている。

ただ、これまでの大規模災害でも公的機関の限界が確認されていることもあり、研修会の本来の主旨は、地域防災力の強化が主眼であるものと思われる。警察としては、関係機関との連携による要避難支援者対策を推進するとともに、大規模災害発生時には、救出、救助活動を優先して行うため、人員を部隊活動に投入していくこととなる。

ハザードマップの関係であるが、駐交番にも備付けがあり、災害関係についても駐交番だよりで広報していきたいと考えている。

**(委員)**

これは市の方をお願いすることだと思うが、防災無線が地域によってよく聞こえるところと、聞こえないところがあるので、その格差をなくしてほしい。

**(警備課長)**

警察から市の防災課に御意見として申入れをさせていただく。

**(委員)**

基本的には「自分の身は自分で守る」ことが大切であるが、その上で、市や消防、警察、自治会等が連携を強化して活動していただければと考える。

**7 配付資料**

令和4年度（第1回）下松警察署協議会資料

**8 次回協議会の開催予定**

令和4年度第2回下松警察署協議会については、9月初旬開催で調整を行うこととした。